

## バッテリー上がりの機関故障事故が多発！！

ここ最近11月に入り、プレジャーボートの「バッテリー上がり（過放電）」による事故が多発しています。

バッテリー上がりは気温が低くなる冬季に起きやすい傾向にあります。理由としては、バッテリー液の化学反応が起こりにくくなるためと言われています。

これらの事故を防ぐためには、バッテリーの点検、定期的なバッテリー交換、専門業者による機関部を含めた点検・整備が重要となります。

また、冬季は荒天が多く、機関故障となった場合は、転覆・乗揚げ、衝突等の事故を招くおそれもありますので、十分な点検・整備を行いましょう！！

